

## 2018年台風21号被害復旧地見学会の報告

11月10日に、一昨年（2018年9月4日）の台風21号の高潮により、大きく被害を受けた島内各所の復旧地見学を行ないました。総勢18名が参加しました。今回は、沿岸部での被害箇所を回って復旧状況を見学するのに移動距離が多いため、マイクロバスをレンタルしての見学となりました。

- ① 島西側の、コンテナが倒れてマグネシウム火災が発生した現場を車内から見学
- ② 高潮により大量のがれきが漂着した野鳥園とマリニパーク付近を、被害写真を交えて説明
- ③ 高潮により冠水した消防署前の臨港道路の嵩上げを車内より見学
- ④ 唯一街区内に海水が流れ込んできたサンライズブリッジ下道路の嵩上げ箇所を、車を降りて見学
- ⑤ K-ACT南側岸壁の防潮壁設置工事箇所を車内より見学…防潮壁の扉部分は未完成
- ⑥ 東側岸壁の嵩上げ工事箇所を車内より見学…東岸壁の嵩上げ部分も現在工事進行中
- ⑦ 北公園の岸壁は現在土嚢で仮処理を行っており、今後、南側岸壁と同様に防潮壁を設置する予定
- ⑧ 最後に、浸水した六甲大橋南詰道路の嵩上げ部分も車内より見学

神戸港管理事務所の竹本課長が資料とともにわかりやすく説明してくださり、参加者からの質問も飛び交い2時間程の見学会でしたが、今後の高潮災害に対する島の現状を実際に見学してすこし安心しました。



① ふ頭用地RC-2



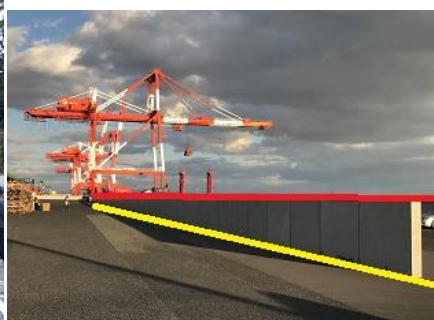
②野鳥園・マリニパーク



③消防署前道路の浸水対策



④サンライズゲート橋下道路



⑤K-ACT南岸壁の防潮堤設置



⑥東側埠頭の嵩上げ工事



⑦六甲大橋南詰交差点



今回の見学ルート